

お知らせ

日本アクセス研究会と **Vascular Access Society (VAS)** との交流について

7th **VAS congress** がイスタンブールで5月5日ー7日に開催されました。日本アクセス研究会(**JSDA**)より大平理事長以下、川西、佐藤、土田、久木田、深澤、小川評議員が参加いたし、日本のガイドラインを始めとして **VA** の現状を発表しました。その際に **VAS committee** と協議を行い、今後 **VAS** と **JSDA** が相互に交流を行うことが決定し、その交流文章への調印を行いました。

VAS congress は2年毎に開催されるため、その間は本邦での交流となり、来年度第16回大会(名古屋、会長:佐藤 隆)にて **VAS-JSDT joint symposium** が企画される予定となっております。

皆様には、是非交流セッションに参加されると同時に、次回 **VAS congress** (2013年4月25日ー27日、プラハ)に演題登録をお願いいたします。

VAS と **JSDT** 調印式の写真を参照ください。



調印文章を持つ、大平理事長と V Mickley (VAS 会長)



調印後、左より土田、M.K. Widmer (VAS 事務局長)、P. Haage (前 VAS 会長)、V Mickley (VAS 会長)、S. Baktiroglu (VAS congress 会長)、大平、川西、小川、佐藤、深澤、久木田